

ユニバーサルデザインエプロンの研究と製作Ⅱ

A STUDY AND DRESSMAKING OF UNIVERSAL DESIGN APRON Ⅱ

小山京子

Kyoko KOYAMA

(ミプロン)を製作した。

1、緒言

2008年5月から導入された75歳以上に対する後期高齢者医療制度に対しては、多くの高齢者を中心に反対という全国的な大問題となっているが、今後日本国内において高齢者数、特に後期高齢者数が増大の一途をたどることは明らかである。自宅で過ごす元気な高齢者も多い中、岡山県内高齢者福祉施設数は、2007年度末には特別養護老人ホームが130施設、介護老人保健施設が73施設となり、両施設とも多くの高齢者が入所しているのが現状である。

そのような中において、高齢者や障害者の施設で働いている介護士や寮母の希望により、「着脱時間短縮のできるエプロン」の希望は以前からあった。そして、筆者は数年前からユニバーサルデザインをファッションに取り入れる研究を行ってきた^{1)~7)}中で、着脱が簡単にでき、施設内では勿論のこと家庭でも着用することができる、ユニバーサルデザインエプロン(ミプロン)の更なる研究と製作を、昨年に行き行うこととした。

2、方法

昨年度は、女性用としてMサイズでカラーはピンクを製作したが、研究課題として「男女共用できるカラーやサイズ」があげられていた。それらの要望に対して、男性用としても使用することの出来るLサイズで、カラーはブルーのものを製作した。

2007年10月に、東京ビッグサイトで開催された「第34回国際福祉機器展」(以降HCR展とする)に、一昨年に続き出展し、来場の人たちに着装を依頼し、女性18人、男性3人の21人に対してアンケート調査を行った。その結果を基に改良を行い、より多くの人たちに着装してもらおうことのできるユニバーサルデザインエプロン
研究所所員

3、結果

昨年度製作したMサイズのミプロンは、「着脱が3秒でできる」「肩紐がずり落ちない」「後ろ紐を結ばなくても良い」「脇身頃にゴムが通してあり立体的になっている」などが特徴である。その製図を基に、昨年度製作した男性用のLサイズを改良した。改良点は以下のようである。

- (1) 着丈を5cm短くする
- (2) 前後肩先で5mmずつ下げる
- (3) 胸幅、背幅を少し狭くする

その製図を図1に示す。

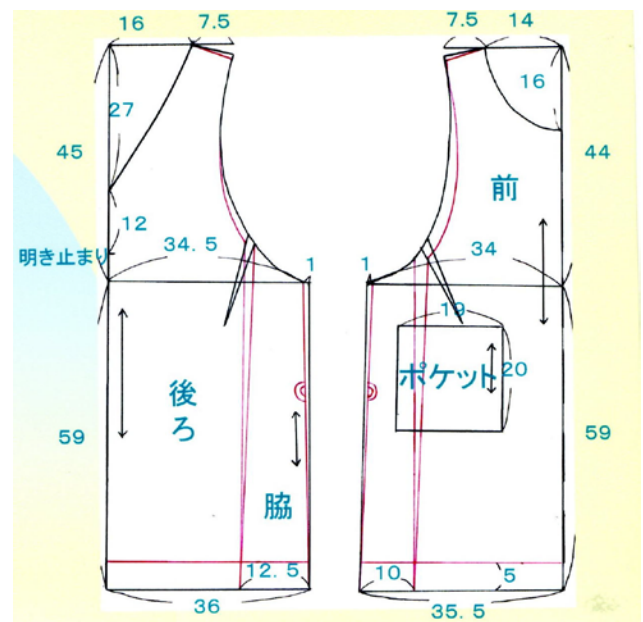


図1 ミプロン製図(Lサイズ)

この改良型紙を用い、Mサイズと同じ生地ブルー地を使用し、Lサイズを製作した。

男性3人に試着してもらった結果、去年は同じブルー地の花柄だったためやや不評であったが、今回はおおむね好評であった。その写真を図2に示す。



図2 ミブロンLサイズ

このユニバーサルデザインエプロンを、10月3日から5日まで東京ビッグサイトで開催された「第34回HCR展」に、「3秒で着れちゃうエプロン」のキャッチフレーズで一昨年に続いて出展し、来場の人たちに着装を依頼して21人にアンケートに答えてもらった。その様子を図3に示す。



図3 第34回国際福祉機器展に出展

その結果、色・柄は

- (1) ピンクはかわいいが他の色も欲しい。
- (2) 色はよい。
- (3) もっとカラフルなものがあると良い。

とおおむね好評であったが、ピンク・ブルー以外の要望もあった。

着脱は

- (1) 非常に良い。
- (2) 着やすい
- (3) 簡単に着脱できる

と昨年同様好評であった。

素材・着心地は

- (1) 他と比べられないくらい良い。
 - (2) 大変良い
と大変好評であった。
- デザインは
- (1) かわいい
 - (2) ウエストがすっきりしている
 - (3) かがんでも前に垂れない
 - (4) 脇がもたつかない
 - (5) 後ろが開かない
 - (6) 「いまいち」である
 - (7) かぶるときに少し抵抗がある
 - (8) 介護時の膝つき時、ズボンの汚れを防ぐので、丈は長めが良い。

と、好評であったが、「かぶり」に対して抵抗感のある人もいた。

ポケットは

- (1) 後ろに欲しい
- (2) 左右に2つあったほうが良い
- (3) オムツ用パッドが入るような大きさに
- (4) 胸ポケットは欲しい
- (5) 多いほうが使いやすい

と、ポケットに対しての要望は多岐にわたった。

その他の意見は

- (1) 軽い
- (2) 長袖が欲しい(嘔吐時、感染予防)
- (3) 抗菌機能、防水機能が欲しい
- (4) 釦がないので安全である
- (5) ひっかからなくて良い
- (6) 前にスリットがあれば介護時のトランスに良い
- (7) ネーミングがよい

などであった。

これらの意見の中でポケットに関するものが一番多く、「後ろに欲しい」とした人にはその位置を聞き、改良作品として製作した。また、「多いほうが使いやすい」と言われた人には胸ポケットのデザインを書いてもらい、それを作成した。その胸ポケットは大・中・小の3つに分かれ、大にはハンカチ等の手拭、中はメモ用紙入れ、小にはペンを入れる。それらの写真を図4に示す。

また、右手麻痺の娘さんを持つ母親からは、「娘は片手で生活している。市販のエプロンは紐が結べない。これなら大丈夫ですね」と試着後購入してもらった。そして、Lサイズは、実習着を探していた専門学校の男子学生や、体格の良い女性にも試着後購入してもらった。

4、まとめ

高齢者や障害者の施設で働く介護士の、「毎日の食事介

助用として、着脱が簡単なエプロンがほしい」という希望を叶えると同時に、年代を問わず家庭内でも楽に着ることの出来るユニバーサルデザインエプロンの製作を行うことを目的に、一昨年度から研究を行ってきた結果、次のような知見が得られた。

- (1) 後ろで紐を結ぶ必要のないデザインは、着脱が簡単で一昨年度以上に好評であった。
- (2) 「前に垂れない」、「後ろも開かない」等、新しい評価もあった。
- (3) 「着心地は良い」と、素材も好評であった。
- (4) 「軽さ」も評価され、ユニバーサルデザインには「軽いこと」が重要であることを再認識した。
- (5) ポケットは左右必要であり、また、その位置や大きさも用途により「後ろ」「胸」「左胸」等、多岐にわたった。
- (6) 今後の研究課題として「男女共用できるカラーやサイズ」があげられた。

このミプロンは、昨年 5 月 26、27 日とコンベックス岡山で開催された「マッチングプラザ 2007」や、11 月 2 日から 6 日にかけて「第 19 回全国生涯学習フェスティバル」(まなびピア岡山 2007) のメイン会場である桃太郎アリーナの「生涯学習見本市」にも展示をした。

現在は、岡山県総合福祉会館、ボランティア・NPO 会館(きらめきプラザ)やテクノサポート岡山、兵庫県立総合リハビリテーションセンターにも展示している。

昨年 11 月 11 日に、茨城県結城市で開催された「第 20 回全国健康福祉祭いばらぎ大会」(ねんりんピック茨城 2007) のユニバーサルデザインファッションショーにおいて、「3 秒で着れちゃうエプロン」として紹介され、多くの観客の拍手を浴びた。

また、ミプロン開発に最初から関わってくれている津山市内の介護老人保健施設の介護士から次のような意見をもらった。施設内で使用するエプロンは個人のものでなく、いろいろな種類のエプロンが置いてあるとのことであったが、「施設内のエプロンでは一番人気があります。着脱が楽で、紐を結ばないですむからなんでしょうね」との意見であった。

その後、倉敷市内のアパレル会社 M 社から、このミプロンを商品化したいという話があり、カラーはピンク、ブルーに加えてペパーミントグリーンとパープルの 4 色となった。素材はポリエステル 65%、綿 35% の混紡である。そして、HCR 展でのアンケートの要望にもあった抗菌加工より効果の高い「制菌加工」を施した。そのカタログを図 4 に示す。その中には「美作大学を中心とした産官学民の連携の中で開発されました」と書かれており、今年 4 月から販売が始まった。

現在カタログ配布中で、まだ PR が十分ではなく販売実績は上がっていないが、今後は、ミプロンのファッシ

ョン性だけでなく、着脱のしやすさや軽さ、着心地のよさや便利さを一人でも多くの人たちに分かってもらい、使用してもらえるようになることがこの研究の大きな成果だと考える。

図 4 ミプロンのパンフレット

《謝辞》

この研究を行うに当たり、ご協力いただきました美作大学技術交流プラザユニバーサルデザイン研究会の皆様には厚くお礼を申し上げます。

《引用文献》

- 1) 小山京子：ユニバーサルデザインパンツの研究と製作その 1、美作大学、美作大学短期大学部地域生活科学研究会所報、創刊号：22-24、2004
- 2) 小山京子：ユニバーサルデザインパンツの研究と製作その 2、美作大学、美作大学短期大学部地域生活科学研究会所報、第 2 号：31-34、2005
- 3) 小山京子：高齢者の日常着に関する研究—高齢者衣服をユニバーサルデザインに—、美作大学、美作大学短期大学部紀要、50：23-30、2005
- 4) 小山京子：ユニバーサルデザインポロシャツに関する

研究、美作大学、美作大学短期大学部紀要、51：25
-31、2006

- 5) 小山京子：ユニバーサルデザインポロシャツに関する
研究－Ⅱ、美作大学、美作大学短期大学部紀要、52：
25-31、2007
- 6) 小山京子：ユニバーサルデザインポロシャツに関する
研究－Ⅲ、美作大学、美作大学短期大学部紀要、53：
25-31、2008
- 7) 小山京子：ユニバーサルデザインエプロンの研究と製
作、美作大学、美作大学短期大学部地域生活科学研究
所所報、第4号2008